

チオファネートメチルペースト剤 トップジン M ペースト	取扱メーカー： 日本曹達 原体メーカー： 日本曹達
成分： チオファネートメチル〔ベンズイミダゾール系 PRTR・1種〕…3.0%	性状： 橙黄色粘稠懸濁液 毒性： 普通物 消防法： ——

【品目特性】

- 塗布することにより耐雨性のある殺菌保護被膜ができ、病害の感染を防ぐ。
- 病患部を削り取ったあとの傷口、せん定・整枝・環状はく皮時の切り口などに塗布すると木質部の亀裂、雨水や雑菌の侵入を防ぎ、新しいカルス（愈合組織）の形成を促進する。
- 日焼け、凍結、つる直しなどによる傷口に予防的に塗布すると病原菌の侵入を防ぐ。
- 作物に対する薬害の心配が少ない。
- 有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

- 原液をそのまま刷毛などで塗布する。
- りんご腐らん病の治療に使用する場合、病斑を見つけ次第、病患部を大きめに完全に削りとり、その傷あと及びその周辺に十分塗布する。また、せん定・整枝時や環状はく皮などによる切口に予防的に塗布する。
- ぶどうの晩腐病に使用する場合、結果母枝を主体に塗布する。ぶどうに対し、萌芽後に使用すると生育遅延を生じるおそれがあるので、必ず萌芽前に使用する。
- きゅうり、すいか、まくわうりに使用の場合は主茎（地ぎわから10～20cm）や病患部に1週

間隔で2～3回塗布する。この場合、病患部をあらかじめ削りとり、傷口を乾かしてから塗布すると一層効果的。

- なし胴枯病、紅粒がんしゅ病、くり胴枯病、きり腐らん病の治療に使用する場合は病斑を見つけ次第、病患部を大きめに完全に削りとり、その傷あと及びその周辺に十分塗布する。
- さくらのてんぐ巢病には病果の発生している枝を健全部まで切除し、その切口に十分塗布する。
- ぶな丸太の防菌に使用する場合、伐倒後24時間以内に木口に十分塗布する。本剤の防菌効果は2カ月後まであり、それ以後の効果は期待できないので留意する。

【薬効・薬害等の注意】

- 共通注意事項8. 適用作物群に関する注意事項を参照。
- 使用後の刷毛はそのまま放置せず水でよく洗う。

【安全対策上の注意】

- 必ず密栓して乾燥した冷暗所に保管する。



【適用と使用法】

作物名	適用病害名	希釈 倍数	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	チオファネートメチルを 含む農薬の総使用回数
も	も	原液	剪定整枝時，病患 部削り取り直後， 及び病枝切除後	3回 以内	塗布	10回以内 (塗布は3回以内，休眠 期の散布は1回以内，生 育期の散布は6回以内)
り	ん		剪定時及び病患部 削り取り直後			10回以内 (塗布は3回以内，灌注は 1回以内，散布は6回以内)
な	し		剪定整枝時，病患 部削り取り直後， 及び病枝切除後			11回以内 (塗布は3回以内，休眠 期の散布は1回以内，灌 注は1回以内，生育期の 散布は6回以内)
か	き		剪定整枝時，病患 部削り取り直後， 及び病枝切除後			10回以内 (塗布は3回以内，休眠 期の散布は1回以内，生 育期の散布は6回以内)
マ	ル		剪定整枝時			9回以内 (塗布は3回以内， 散布は6回以内)
か	り		剪定整枝時，病患 部削り取り直後， 及び病枝切除後			14回以内 (塗布は3回以内，灌注は 6回以内，散布は5回以内)
い	ち		剪定整枝時			8回以内 (塗布は3回以内，散布， 空中散布及び無人航空機 散布は合計5回以内)
か	ん		剪定整枝時			8回以内 (塗布は3回以内， 散布は5回以内)
き	つ		剪定整枝時			6回以内 (塗布は3回以内， 散布は3回以内)
キウイフルーツ			剪定整枝時，病患 部削り取り直後， 及び病枝切除後			すももは6回以内 (塗布は3回以内，休眠 期の散布は1回以内，生 育期の散布は3回以内)， その他の小粒核果類は6 回以内(塗布は3回以内， 散布は3回以内)
お	う					7回以内 (塗布は3回以内，散布は 3回以内，灌注は1回以内)
小粒核果類						
び	わ					

作物名	適用病害名	希釈 倍数	使用時期 (収穫前)	本剤の 使用回数	使用 方法	チオファネートメチルを 含む農薬の総使用回数	
ぶ ど う	晩腐病 つる割病	3 倍	休眠期（萌芽前）			5 回以内 (塗布は 3 回以内，休眠期 の散布は 1 回以内，生育 期の散布は 1 回以内)	
	切り口及び傷口の ゆ合促進		剪定整枝時，病患 部削り取り直後， 及び病枝切除後			7 回以内 (散布は 4 回以内，塗布は 3 回以内)	
く り	胴枯病		病患部削り取り直後	3 回 以内	塗布	5 回以内 (塗布は 3 回以内，散布は 2 回以内)	
オ リ ー プ	切り口及び傷口の ゆ合促進		剪定整枝時，病患 部削り取り直後， 及び病枝切除後			3 回以内	3 回以内
オリーブ（葉） 果 樹 類 (もも，りんご，なし， かき，マルメロ，かりん， いちじく，かんきつ， おうとう，小粒核果類， びわ，キウイフルーツ， ぶどう，くり，オリーブ を除く)							
き ゆ う り す い か 漬物用 すいか ま く わ う り	つる枯病	原液	発病初期	5 回 以内	6 回以内 (種子への処理は 1 回以 内，は種後は 5 回以内)		
メ ロ ン			発病初期 但し，21 日前まで	1 回	5 回以内 (種子への処理は 1 回以 内，塗布は 1 回以内， 散布は 3 回以内)		
き り	腐らん病		剪定整枝時及び病 患部削り取り直後	5 回 以内		5 回以内	
さ く ら	てんぐ巣病		病枝切除後				
ぶ な る (伐 倒 木)	クワイカビ類によ る木材腐朽		伐倒直後	1 回	木口に 塗布		
樹 木 類	切り口及び傷口の ゆ合促進		剪定整枝時，病患 部削り取り直後， 及び病枝切除後	1 回	塗布		